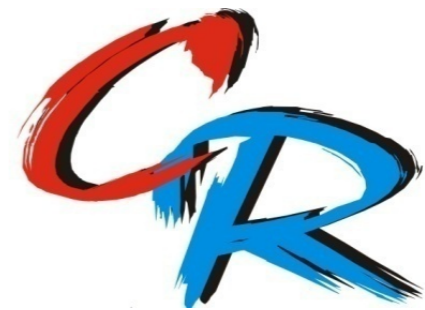


平成 30 年度

P6 高エネルギー宇宙実験

担当: 物理学第二教室 宇宙線研究室の教員

谷森達 教授、鶴剛 教授、
窪秀利 准教授、
内田裕之 助教、高田淳史 助教、
田中 孝明 助教



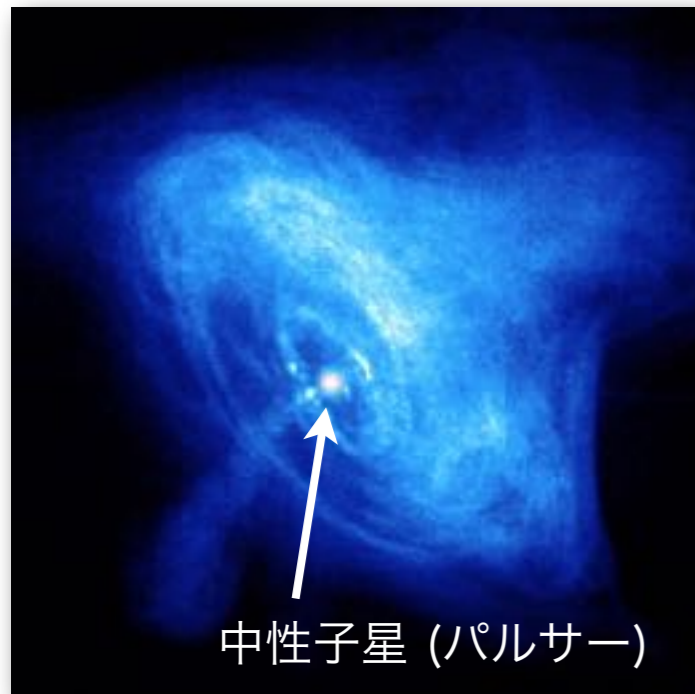
<http://www-cr.scphys.kyoto-u.ac.jp/gakubu/P6.html>

(物理第二教室宇宙線研究室の web からたどれます)

連絡先 : cr-staff [at] cr.scphys.kyoto-u.ac.jp

宇宙の高エネルギー現象

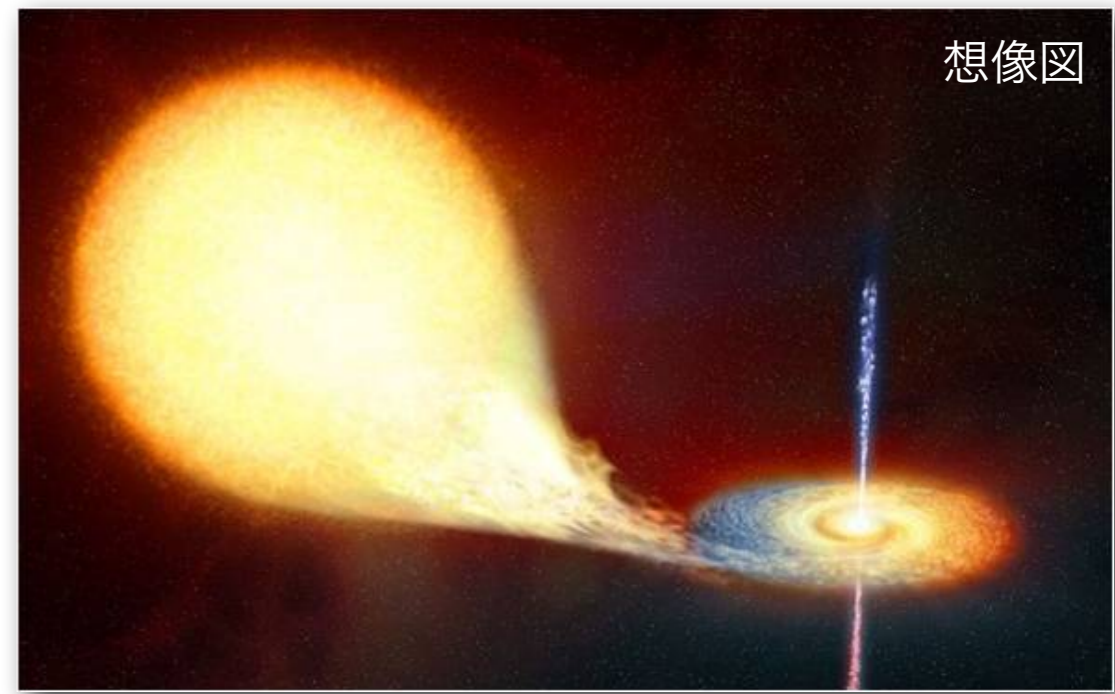
パルサー星雲



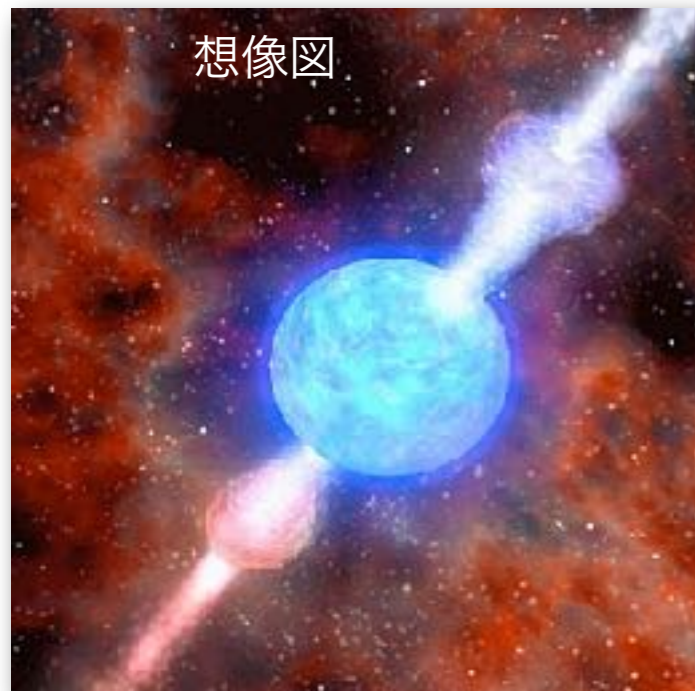
超新星残骸



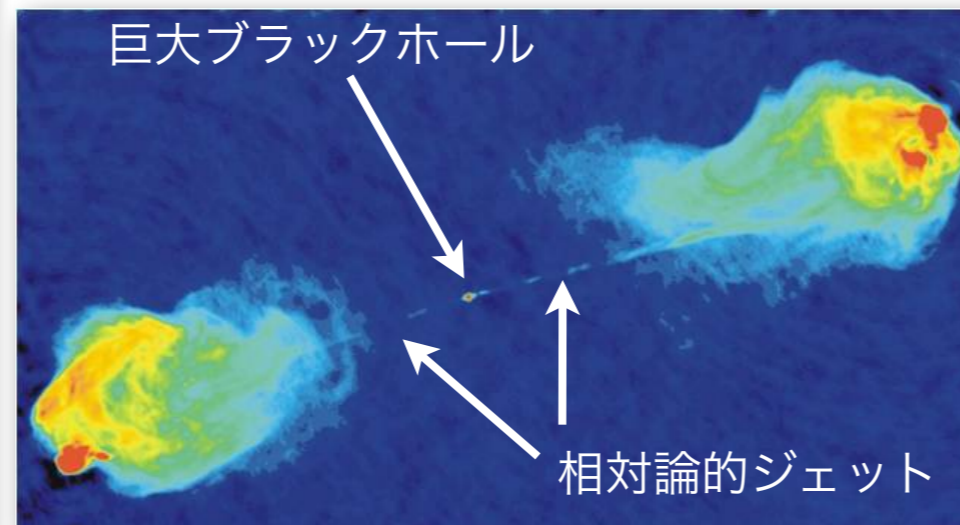
ブラックホール連星



ガンマ線バースト



活動銀河核



ダークマター



X線-ガンマ線の全方位観測

X線 →

ガンマ線 ↓



我々と共に最先端の研究を行おう！

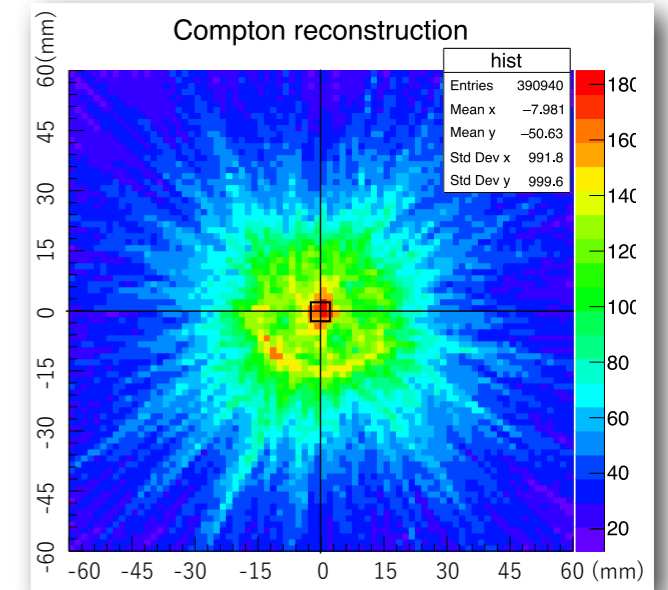
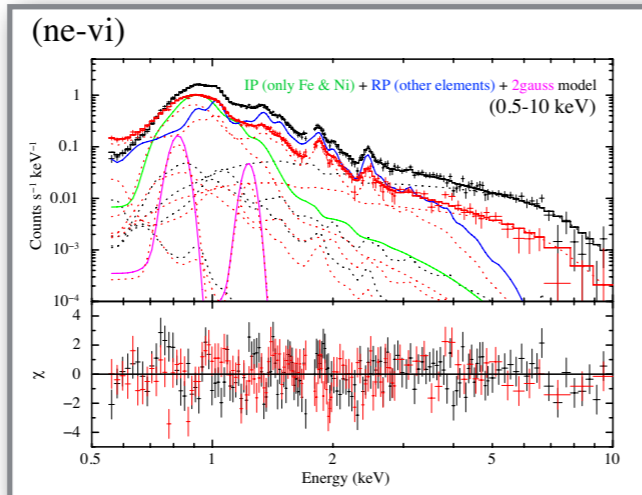
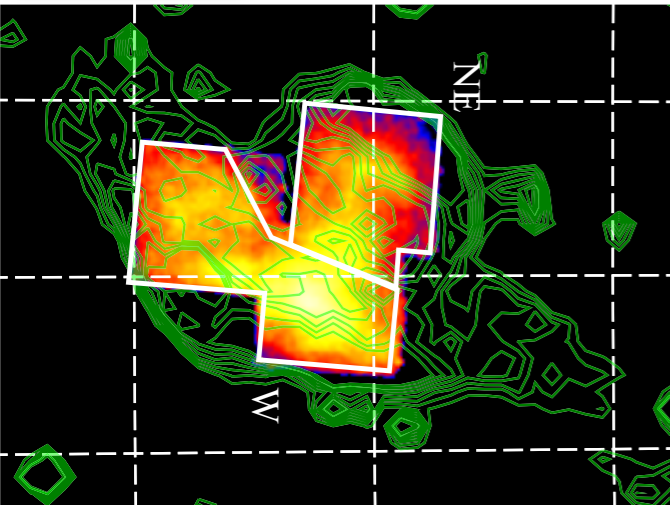
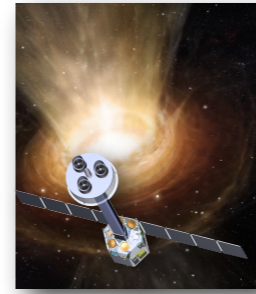
「すざく」 X線天体観測

超新星残骸 G166+4.3

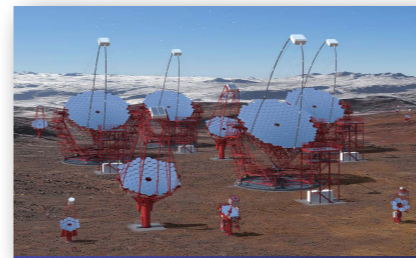
P6の結果から論文になりました！

FORCE 新型X線検出器

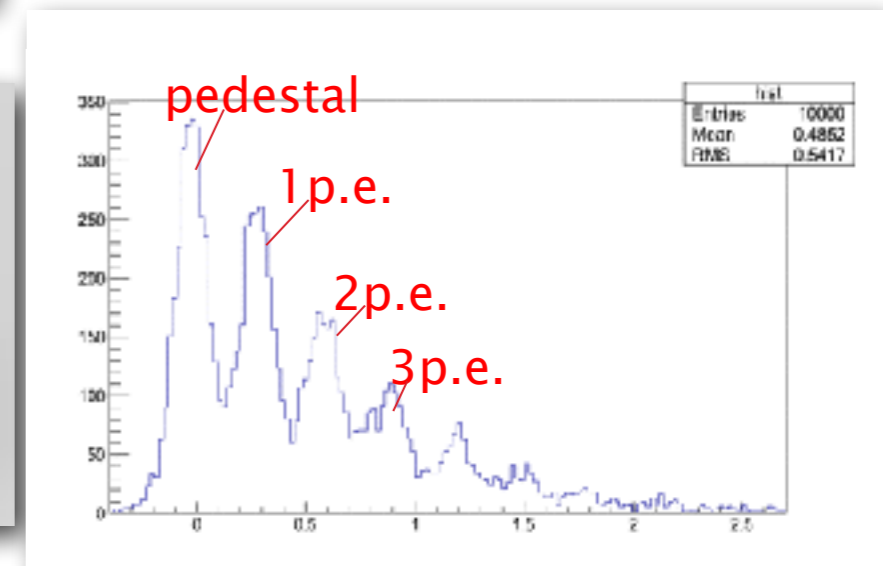
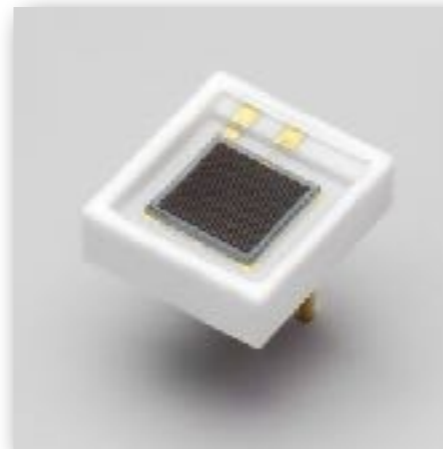
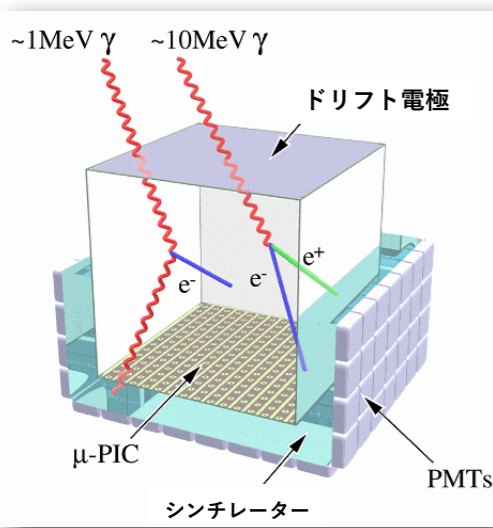
コンプトンX線偏光実験



SMILE-II MeV コンプトンカメラ シンチレーター MPPC



次世代 TeV 望遠鏡 チェレンコフ光検出器



進め方

- 前期**
- P5 と合同で進める
 - P6 ではゼミと実験を行う(隔週)
 - ゼミでは放射線計測と X 線・ガンマ線観測の教科書を輪読
 - 検出器 (比例計数管、シンチレータ、半導体検出器) で実際に X 線・ガンマ線の計測をする

- 後期**
- 2から3のグループで、天体観測データ解析や装置開発実験
 - 3月に成果発表会

※ 希望があれば人数バランスを考慮の上で後期が始まる際に
P5 ↔ P6 の入れ替えにも対応します